

2012年3月8日(木)
開催

東日本大震災復興研究シンポジウム

東日本大震災と福島原発災害から1年

—複合巨大クライシスの原因・影響・対策・復興—

概要/SUMMARY

東日本大震災発生から2012年3月11日で1年を迎える。早稲田大学では、2011年5月に東日本大震災復興研究拠点を設立し、早稲田大学の知的共同体として叡智を結集し、被災地地域復興に貢献するべく研究を行っている。本シンポジウムは、東日本大震災復興研究拠点「インフラ・防災系復興研究プロジェクト《複合巨大クライシスの原因・影響・対策・復興に関する研究：原子力災害とリスク・ガバナンス》」およびフランスとJSTの国際緊急共同研究・調査支援プログラム(J-RAPID)「民主主義社会における震災避難とリスク認識：日仏比較研究の視点から(*DEVAST)」が共同でシンポジウムを行うことにより、福島原子力発電所事故の原因、影響、対策および今後のエネルギー対策、地域の再生と復興について議論を行い、今後の日本社会の震災復興に不可欠な政策提言の足がかりをつかむことを目的としている。

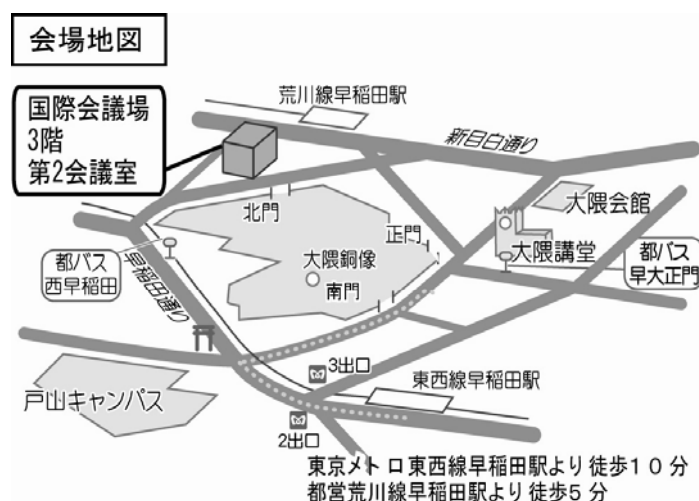
*DEVAST・・・Disaster Evacuation and RiSk PercepTion in Democracies

日時・会場/TIME&DATE・VENUE

主催 : 早稲田大学東日本大震災復興研究拠点
共催 : (独) 科学技術振興機構国際科学技術部
東京工業大学大学院社会理工学研究科
パリ政治学院IDDRI研究所**
早稲田大学重点領域研究機構
早稲田大学グローバル・サステナビリティ研究所
早稲田大学アジア太平洋研究センター
後援 : 早稲田大学日欧研究機構
早稲田大学アジア研究機構
早稲田大学日米研究機構
日時 : 2012年3月8日(木) 13:00-17:00
会場 : 早稲田大学国際会議場・3階・第2会議室
申込方法 : 事前登録制(定員40名)に達し次第締め切ります。
参加費 : 無料
言語 : 日本語

**IDDRI・・・Institute for Sustainable Development and International Relations, Sciences-Po Paris

アクセス/ACCESS & MAP



プログラム/PROGRAM

13:00 開会挨拶

蟹江憲史(東京工業大学社会理工学研究科・准教授/DEVAST)
長谷川玲子(パリ政治学院IDDRI研究所/DEVAST)

13:10 セッション1: 福島原発事故の原因、影響、対策

モデレーター: 黒川哲志(早稲田大学社会科学部・教授)

◆報告①

「福島原子力発電所事故の原因と対策、そして大学に今後できること」
師岡慎一(早稲田大学先進理工学研究科共同原子力専攻・教授)

◆報告②

「福島原子力災害の社会経済的要因と今後の安全規制のあり方」

松岡俊二(早稲田大学アジア太平洋研究科・教授)

コメント: François Gemenne (パリ政治学院IDDRI研究所/DEVAST)

Alexandre Magnan (パリ政治学院IDDRI研究所/DEVAST)

14:40 休憩

14:50 セッション2: 今後のエネルギー政策

モデレーター: 切川卓也(早稲田大学環境・エネルギー研究科・助教)

◆報告①

「災害に強い拡張型マイクロ・グリッドと今後のエネルギー政策」

横山隆一(早稲田大学環境・エネルギー研究科・教授)

◆報告②

「自然再生エネルギーと今後のエネルギー政策」

勝田正文(早稲田大学創造理工学部・教授)

コメント: 蟹江憲史(東京工業大学・准教授/DEVAST)

15:50 セッション3: 地域の再生・復興

モデレーター: 松岡俊二(早稲田大学・教授)

◆報告①

「復興への息吹～被災地からのメッセージ～」

岡田久典(早稲田大学環境総合研究センター・主任研究員)

◆報告②

「地域再生: 自立へのアクションプラン」

黒澤正一(早稲田大学環境・エネルギー研究科 教授)

コメント: 上田紀行(東京工業大学社会理工学研究科・教授/DEVAST)

16:50 閉会挨拶

深澤良彰(早稲田大学理事・東日本大震災復興研究拠点責任者)

《総合司会: 長岡千津子(株)早稲田総研イニシアティブ》

申込/ENTRY

申込・問い合わせ先: jyuten-fukkou(アットマーク)list.waseda.jp(アットマークを@に修正し、送付してください。)

氏名(フリガナ)、所属先、メールアドレスを記載の上、上記メールアドレス宛てにお申し込みください(先着40名)

プロジェクトWebsite: 早稲田大学東日本大震災復興研究拠点インフラ・防災系復興研究プロジェクト <http://www.waseda.jp/prj-matsuoka311/>

※本シンポジウムは、JST J-RAPID事業の支援を受けて行っております。